

地域の宝物を大地から学ぶ

三好地域でのジオパーク学習メニュー



三好ジオパーク
Miyoshi Geopark

**子どもたちの「なぜ？」
を引き出す！**

**先生の授業を
力強くサポートします**

[HP公開用]

ジオパークは、「地質・地形から地球の過去を知り、未来を考えて、活動する場所」です。

…過去にどんな自然災害がこの地で起こってきたの？

…どんなことがあって、この地ができたの？
そして、三好地域や徳島県の文化や歴史の成りたちとどう関わるの？

…どうしたら、私たちはこの土地で暮らし続けられるの？

私たちが未来に向けて行動していくためのヒントは、私たちの足元にある大地、周りに生育する生物、そして先人の知恵や工夫の中にあるかもしれません。

これら「大地」「生物」「人の暮らし」の価値やつながりを知り、守り、持続可能な形で活用していく。それをやってみるのがジオパークの活動です。



ジオパークって？

WHAT IS A GEOPARK ?



動く大地が創った 空へつづく集落と吉野川の流れ

三好ジオパークの特徴

ようこそ、三好ジオパーク（三好市 & 東みよし町）エリアへ！
私たちのエリアには、魅力あふれる景観がいくつもあります。その景観を作った大元には、過去から現在まで動いてきた（活動してきた）大地（ジオ）が大きく関わっています。

① 空へつづく集落



エリア内には四国山地と讃岐山脈があり、これらの山々の斜面には集落が点在しています。これらの集落がある所は周りの比べて緩やかです。この緩やかな地形を作ったのは動く大地「地すべり」が関係しています。

② 吉野川の流れ



エリアを流れる「吉野川」は2つの表情を見せます。大歩危小歩危峽では険しい地形を流れる「吉野川」が、阿波池田地区から下流では平野部を穏やかに流れる「吉野川」が見られます。吉野川の表情が変わるポイントは、流れる方向が変わるポイントでもあります。

このポイントを生み出したのは、動く大地「中央構造線」が関係しています。



三好ジオパーク Miyoshi Geopark

情報発信室「とこじお」で、三好ジオパークの情報をゲットしよう！

ジオパーク学習の意義

地域内には教材がいっぱい！

ジオパーク学習では、三好地域の地形や地質、大地と関連する生き物や人の暮らしを教材として活用していきます。

地域にある本物を通して学ぶことで、科学的な見方や考え方を養うとともに、ふるさとについての理解を深め、持続可能な社会づくりへの意識を高めます。

学習テーマや内容は学年や学校の希望に沿って変更し、実施いたします。また、先生方の研修会等でもご利用になれます。

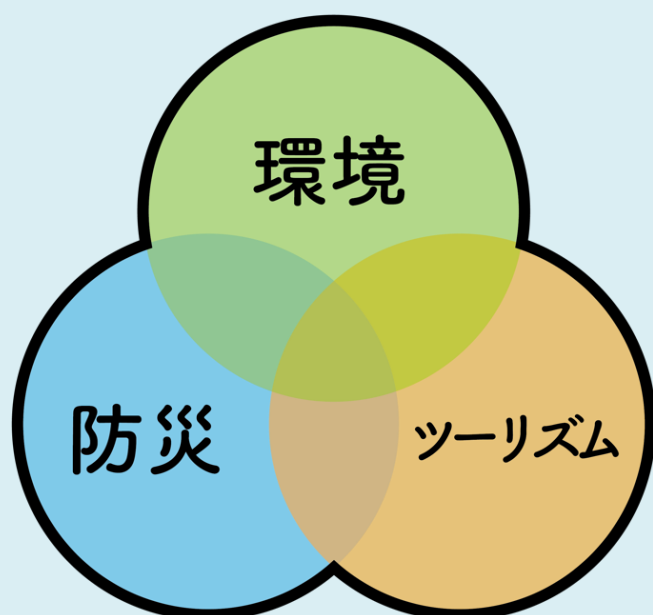
関連キーワード：

総合的な学習（探究） SDGs教育（ESD） キャリア教育 情報教育 食育

ジオパーク学習の構成・流れ

ジオパーク学習では、分野・科目をこえた横断的な学習が行え、三好ジオパークでは主に大きく3つに分かれています。①大地、そして大地とつながりのある生き物・生態系、歴史・文化をテーマに扱う「環境」、②三好地域の大地の特徴を知り、生き抜くための「防災」、③地域の方や地域を訪れた方が三好地域を楽しむための「ツーリズム」です。

【 ジオパーク学習実施の流れ 】



1. 下記連絡先へご相談ください。

三好ジオパーク推進協議会事務局
(三好市役所ジオパーク推進室・東みよし町役場企画課)
TEL: 0883-72-7653
Mail:
geopark@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

2. 事務局と授業内容についてやりとり

3. ジオパーク学習を実施

環境

自然環境（地質や地形、生き物、環境など）が主なベースとなっています。

学習メニュー

大地 **生物** **文化** **複合**

環境のうち、さらにどの分野がメインが示しています。

No.	テーマ	学年※	教科	フィールドワークの有無
内容 関連単元 備考等 ※学年はあくまで目安となります。				
1	大地 身近な川の作用~流れる水のはたらき~	小5~	理科	あり
三好地域の吉野川などの近隣の河川を事例にフィールドワークや実験・観察を行います。流れる水のはたらきから始まり、河川と人の暮らしまで繋げた学習を展開します。 流れる水のはたらき 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
2	大地 学校周辺の景色はどうしてできた？ ~大地のつくりと変化~ 学習例あり	小6~	理科	あり
三好地域の各学校周辺の大地の成り立ちや特徴を軸に、目の前に広がる景色の生い立ちについてフィールドワークや実験などの手法を用いて理解を深めます。 大地のつくりと変化 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
3	大地 学校周辺の景色を作る ~動く大地が作ったここだけの景色~	中1~	理科・総合	あり
三好地域の大地に残る様々な地質・地形的な特徴を観察し、景色が誕生するまでの大地の変動の過程（時代ごとの大地の動き）について理解する学習です（フィールドワーク、実験なども活用可能）。 活きている地球 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
4	複合 三好ジオパークって何？ ~フシギでステキな景色はどうしてできた？~ 学習例あり	小5~	総合	あり・なし
三好地域に多様にある景色。その成り立ちや特徴について、大地・生態系・歴史文化の複合的な視点から捉える学習です（フィールドワーク、実験なども活用可能）。 総合的な学習 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
5	複合 ようこそ！三好ジオパークへ！ ~徳島と香川の文化をベースを作った三好ジオのヒミツ~	小5~（地域外）	総合	あり
三好地域の景色の成り立ちや特徴について、ジオパークの視点から捉える学習です。地域外の学校が三好地域の理解につながるようなフィールドワークを実施します（必要に応じて実験なども可能）。 - 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
6	複合 ジオパーク学習で学ぼう 「池田のまちの景色はどうしてできた？」 学習例あり	小5~	総合	あり
池田エリア（とりわけ市街地）の景色。その成り立ちや特徴について、大地・生態系・歴史文化の複合的な視点から捉える学習です（フィールドワーク、実験なども活用可能）。 - 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
7	複合 ジオパーク学習で学ぼう 「超険しい観光地、大歩危小歩危はどうしてできた？」	小5~	総合	あり
大歩危小歩危・祖谷溪エリアの景色の成り立ちや特徴について、大地・生態系・歴史文化の複合的な視点から捉える学習です（フィールドワーク、実験なども活用可能）。 - 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
8	複合 ジオパーク学習で学ぼう 「〇〇町の風景を探ると見えてくるもの」	小5~	総合	あり
各地域には特徴的な景色が広がっています。その成り立ちや特徴について、大地・生態系・歴史文化の複合的な視点から捉える学習です（フィールドワーク、実験なども活用可能）。 - 雨天（荒天）時はバーチャル学習や実験などを実施				
9	複合 三好ジオパークの特徴	小5~	総合	あり
三好ジオパークのテーマは「動く大地が創った集落と吉野川の流れ」です。ずれ動く大地が創った吉野川の流れ、崩れる大地が創った空へつづく集落、削れる大地（大歩危）、中央構造線が動く時（断層が動く時）土地がどう変化するかなど、実験を交えて学習します。 - 実験なしも可能				

環境

自然環境（地質や地形、生き物、環境など）が主なベースとなっています。

学習メニュー

大地 生物 文化 複合

環境のうち、さらにどの分野がメインが示しています。

No.	テーマ	学年	教科	フィールドワークの有無
内容 関連単元 備考等 ※学年はあくまで目安となります。				
10	大地 吉野川北岸の大地のヒミツを探ろう  <small>→防災ページA</small>	小5～	総合	あり
道の駅三野の太刀野の中央構造線の説明（特徴、露頭の希少性）や観察を行います。王地の扇状地についても学習します。 大地のつくりと変化 -				
11	文化 三野町の風景を探ると見えるもの	小5～	総合	あり
三野町に広がる風景－讃岐山脈と四国山地から広がる平野、北岸の暮らし、三野町の名産、それらを通して、風景と大地とのつながりについて学びます。 大地のつくりと変化 -				
12	生物 剣山で生き物探偵	小5～	理科	あり
高い山の剣山にはたくさんの生き物が住んでいます。そのものは見れなくてもあちこちにそれらの痕跡が残っています。それらを探しつつ、大地と生物多様性のつながりや地球温暖化について学んでいきます。 生物と環境 リフト使用で往復2～3時間の登山を伴います				
13	生物 小川のいきもの探し 	小1～	生活・理科	あり
小川やその周辺にはどんな生き物がいるかを探し、観察を通して、多様な環境に合わせて様々な生き物が生きていることを学びます。 身の回りの生物 水に濡れる可能性が高いです				

環境分野の学習例の紹介

ジオパーク学習は、地域に関係するさまざまな人や団体と共に行われます。

学習メニュー No.	テーマ					学校名
学年	教科	フィールド ワーク	人数	日時	所要時間 (コマ・時間)	協力
内容 関連単元 備考等						

2	学校周辺の景色はどうしてできた？ ～大地のつくりと変化～					足代小学校
小6	理科	あり	18	2025年10月28 日	3～4コマ	-
<p>6年理科「大地のつくりと変化」単元を軸に学校周辺の大地の様子を理解し、学校周辺の大地の特徴と人々の生活文化との関係などを通して、学校周辺の景色や成り立ちについて理解を深めるのがねらいです。</p> <p>教室内で教科書「大地の作りと変化」の復習（導入）を行った後、数箇所フィールドワークを行いました（足代小学校の場合は3箇所）。フィールドワークでは、地層や岩石や断層（中央構造線）を観察しました。帰校後、現在の大地を作り出した変動（断層運動）を実験を通して理解を深め、学習の最後に、学校周辺の大地がどのようにしてできたのかを紹介しました。 大地のつくりと変化 基本的にフィールドワークが含まれるので、バス等の手配が必要。荒天時のために予備日の設定も必要 </p>						

4	三好ジオパークって何？～フシギでステキな景色はどうできた？～					芝生小学校
小5	総合	あり・なし	28	2025年10月 15日	-	みよしジオガイドの会
<p>三好ジオパーク（の特徴や活動）とは何か？を知り、子どもたちや地域でできることは何か？を考えてもらうのがねらいです。そのために、三好ジオパークのコンセプト「動く大地が創った空へつづく落と吉野川の流れ」を軸に、三好地域の大地の特徴やそれらと関係する地域資源について解説しました。またジオパーク（プログラム）が地域内のどのような活動に繋がっているのかについても理解を促しました。 - 必要に応じて、FWを行う前の事前学習も行うことも可。フィールドワークも行う場合はバス等の手配が必要なことも。荒天時のために予備日の設定も必要 </p>						

学習テーマや内容は学年や学校の希望に沿って変更し、実施いたします。

環境分野の学習例の紹介

ジオパーク学習は、地域に関係するさまざまな人や団体と共に行われます。

学習メニュー No.	テーマ					学校名
学年	教科	フィールドワーク	人数	日時	所要時間 (コマ・時間)	協力
内容 関連単元 備考等						

6	発見！池田のすごいことからもの					池田小学校
小4	総合	有	55	2025年6月13日	2コマ	みよしジオガイドの会

講堂で全体説明のあと、小学校周辺の地域資源にどのようなものがあるのかを歩いて理解しました。池田小学校周辺には池田断層崖（池田断層・中央構造線）、池田城跡、諏訪神社・川港（の跡）、平田舟の形の屋根瓦などがあります。オリエンテーリングの形式をとり、各チェックポイントにいるみよしジオガイドの会のガイドから説明を受け、ワークシートに書き込みました。この学年は1年間総合の時間を使って地域を知る学習にトライし、本事例はそのうちの1回になります。| 大地のつくりと変化 | 移動は徒歩のみ |

13	小川のいきもの探し					昼間小学校
小2	教科	あり	31	2025年9月17日	2コマ	黒川原谷川で環境を学ぶ会

黒川原谷川（美濃田の淵の近く）で集合し、讃岐山脈と四国山地をのぞみながら、ジオパーク専門員から川の成り立ちの話を聞きました。続いて、黒川原谷川で環境を学ぶ会より、川沿いを歩きながら昔の川の様子と取り組みについて紹介され、環境保全への理解を深めました。黒川原谷川に入った際は、網や素手で生き物をとり、バケツや透明ケースに入れて観察しました。環境に合わせて生き物が生きていること、食う・食われるなどのつながりについても学習しました。| 身の回りの生物 | 黒川原谷川まではバス移動 |

学習テーマや内容は学年や学校の希望に沿って変更し、実施いたします。

防災

三好地域の大地の特徴を捉えつつ、地域の防災について考えていきます。防災の学習メニューの詳細はHPの資料「ジオ防災学習事例」をご覧ください。

学習メニュー

No.	テーマ	学年	教科	フィールドワークの有無
内容 関連単元 備考等				
※学年はあくまで目安となります。				
14	防災士の活動と災害時の備え	中1～	総合	なし
防災士の活動と災害時の備えやハザードマップを活用した防災学習のほか、実際の災害時における行動や対応など命を守るためにできることを学びます。 - -				
15	被災者の体験談「阪神淡路大震災」	中1～	総合	なし
阪神淡路大震災の体験談を聞いて「命の尊さ」を考え、身を守るための防災グッズや災害時に準備して置くものについて学びます。 - -				
16	「まなぼうさい教室」	小1～	総合	あり
南海トラフ巨大地震をはじめ、地震防災の正しい知識理解や大規模災害に備えた実践的な取り組みに役立てるため、各学年の学習内容に合わせて正しく学べる教材で学びます。例：紙芝居・クイズ、避難所運営ゲーム（HUG） - 学校行事やジオパークのイベントなどとコラボ可能				
17	防災リュック 家庭での備え ファミリータイムラインの作成	小5～	総合	なし
事前学習として、各家庭での非常用持出品袋（防災リュックの中身）について調べます。重さの異なった防災リュックを見て、中身についての説明を受けます。ファミリータイムラインの作成も行い、家庭での備えの必要性を学びます。 - 防災リュックとファミリータイムラインは別々で実施可能				
18	避難所設営訓練	小1～	総合	あり
実際に災害が起きたときを想定し、避難所の設営訓練をすることで、災害時の動き方について学びます。 - -				
19	ジオパークの概要と吉野川総合開発の概要・池田ダム見学・池田発電所見学	中2～	理科・総合	あり
吉野川総合開発の「かなめ」である池田ダムの役割とその重要性を学びます。池田ダムのゲート管理橋から池田ダムを見学したり、池田発電所内を見学することができます。 - 天候等でゲート管理橋に登れない場合があります				
20	土砂災害から身を守るために （排水トンネル等見学）	小5～	総合	あり
土砂災害から身を守るために作られた、西祖谷山村善徳・有瀬の排水トンネルを見学します。四国は土砂災害の多発地帯であり、かけ崩れ、地すべり、土石流などが起こるメカニズムを模型で学びます。 - -				
21	吉野川流域講座 （吉野川の概要・吉野川の治水と河川管理）	中1～	総合	あり
日本の三大暴れ川の一つである吉野川の概要とその治水について学びます（危機管理、工事 [築堤・漏水対策・内水対策等]、ダムの役割と効果、吉野川の砂防、など）。 - -				
22	応急措置、AED訓練	小・中・高	総合	なし
救命講習（心肺蘇生法：胸骨圧迫・人工呼吸、AED、気道異物、止血法など）を受け、急な事態の対処法を学びます。 - 時間数により講習内容が変わります				

防災分野の学習例の紹介

ジオパーク学習は、地域に関係するさまざまな人や団体と共に行われます。

学習メニュー No.	テーマ					学校名
学年	教科	フィールドワーク	人数	日時	所要時間 (コマ・時間)	協力
内容 関連単元 備考等						

10	吉野川北岸の大地のヒミツを探ろう					昼間小学校
小5	総合	有	33	2025年9月26日	2時間	-
<p>ジオ防災学習、複数機関等のフィールドワークと組み合わせて実施（全5回）のうち第3回目、昼間小学校も位置する「吉野川北岸の大地のヒミツを探ろう！」をテーマに行いました。道の駅三野の太刀野の中央構造線の特徴や露頭の希少性を観察しながら学びました。王地の扇状地の見学も行い、吉野川を作ったラスボスは、何だったのか、300万年前から動いたことで、吉野川の北岸はどうできたのかを考え、理解を深めていきました。また、讃岐山脈ができて、人々の暮らしで苦労したことは灌漑用水やため池の整備であり、もたらされた恵みとして「はれひめ」や八朔などの農作物であることを理解し、大地がもたらしたものについて考えました。 大地のつくりと変化 バス移動 </p>						

19	ジオパークの概要と吉野川総合開発の概要・池田ダム見学・池田発電所見学					池田中学校
中3	総合	有	80	2025年11月26日	3時間	吉野川ダム統合管理事務所、水資源機構、四国電力(株)、三好ジオ推進協
<p>三好ジオパークの防災教育として、吉野川総合開発の「かなめ」である池田ダムの役割とその重要性を学びました。</p> <p>座学として、三好ジオパークの概要「動く大地が創った空へつづく集落と吉野川の流れ」と「吉野川総合開発の概要と池田ダムの役割と重要性」についての講義の後、ゲート管理橋から池田ダムを見学・池田発電所内を見学を行いました。見学は、各クラスを2つに分け全6班（1班13名程度）で行いました。 - 移動は徒歩のみ </p>						

学習テーマや内容は学年や学校の希望に沿って変更し、実施いたします。

ツーリズム

三好地域の大地の楽しみ方を考えていきます。

No.	テーマ	学年	教科	フィールドワークの有無
内容 関連単元 備考等				
<small>※学年はあくまで目安となります。</small>				
23	ジュニアガイドになって三好ジオパークを案内しよう！	小5～	総合	あり
<p>複数回の三好ジオパーク学習を通して三好地域の特徴を知り、地域内外のお客様にガイディングすることを目的にしたプログラムです。三好ジオパーク全体でも局所的なポイントでも育成可能です。 - 複数（10）時限程度は必要 </p>				
24	ジュニアガイドになって三好ジオパークを案内しよう！ （インバウンド）	小6～	総合	あり
<p>複数回の三好ジオパーク学習を通して三好地域の特徴を知り、英語にてガイディングすることを目的にしたプログラムです。三好ジオパーク全体でも局所的なポイントでも育成可能です。 - 複数（10）時限程度は必要 </p>				
25	「三好地域の食」をジオ目線でアピールしよう！	小5～	総合	あり
<p>三好地域の大地とゆかりのある食材や食文化を理解し、子どもの表現力やアイデアを踏まえてPRする方法を共に考え、実践する学習です。 - 複数（10）時限程度は必要 </p>				
26	私たちの「三好」将来どうなる？ 今私たちにできることは？	小6～	総合	あり
<p>複数回の三好ジオパーク学習を通して、三好地域の特徴と課題（とりわけツーリズム）を理解します。子どもたちのアイデアを活かして、三好地域の抱える課題を解決するために何ができるかを考える学習です。 - 複数（10）時限程度は必要 </p>				

ツーリズム分野の学習案の紹介

ジオパーク学習は、地域に関係するさまざまな人や団体と共に行われます。

学習メニュー No.	テーマ					学校名
学年	教科	フィールドワーク	人数	日時	所要時間 (コマ・時間)	協力
内容 関連単元 備考等						

23	ジュニアガイドになって三好ジオパークを案内しよう！ ～ 池田高校生による池田エリアミニジオツアー ～					池田高校
高1～	探究	有	4	通年 (2018年 11月13日)	15コマ	ジオガイドの会、池田中学校

池田高校探究科ジオパーク班の探究活動として、三好ジオパーク池田エリアのミニジオツアーを企画し実施しました。
 企画の段階では、まず、三好ジオパークの特徴を理解する学習を行いました。その後、みよしジオガイドの会や香川大学などの協力のもと池田エリアの特徴を理解するためのフィールドワーク学習を行いました。最終的には、池田中学2年生へのミニジオツアーを計画・実施し、地域の時長や成り立ちについて下学年へ伝える活動を行いました。年度末には、香川大学の巡検で来られた諸外国の方に対して英語でミニジオツアーも行いました。| - |フィールドワーク込み|

25	「三好地域の食」をジオ目線でアピールしよう！ ～ 池田高校生による 「三好のお茶から大地の特徴を知ってもらう」～					池田高校
高1～	探究	有	6	通年 (2023年 12月23日)	15コマ	茶農家 (有瀬地区、井内地区)、大歩危峡まんなか、みよしジオガイドの会

池田高校探究科食とジオ班の探究活動として、三好地域の「お茶」とジオとのつながりについて調査し、地域内外の方に知ってもらうための活動を企画・実施しました。
 企画の段階では、まず、三好地域の「食」の一つ「お茶」について、茶の産地 (有瀬地区や井内地区など) の現地調査、農家へのヒアリングを行いながら、自然環境などの特徴を理解する学習を行いました。その後、調査によってわかったこと、そして各茶葉の風味を知ってもらうための活動として、お茶の飲み比べイベントを企画・開催し、地域内外の方に三好地域のお茶の特徴を紹介する活動を行いました。| - |フィールドワーク込み|

学習テーマや内容は学年や学校の希望に沿って変更し、実施いたします。



三好ジオパーク

Miyoshi Geopark



三好ジオパークHP



Facebook



X



Instagram



Youtube

三好ジオパーク推進協議会事務局
(三好市役所ジオパーク推進室・東みよし町役場企画課)

TEL: 0883-72-7653

Mail: geopark@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

制作：三好ジオパーク推進協議会
発行：2026年3月16日

[HP公開用]